

手動式
鼻水吸引器

SuiSui

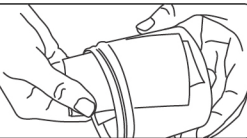
このたびは、手動式鼻水吸引器スイスイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

〈使用前に必ずご確認ください〉

●本製品は、**吸引レバーの動作確認用**に少量の潤滑油を塗布しております。ご購入時には、潤滑油が乾いて動作がスムーズでない場合がございます。必ずご使用前に、本体を開けてパッキンと本体の内側全体に**新しい潤滑油（ベビーオイルまたはサラダ油）を塗布してください（下図参照）**。数回ほど吸引レバーを上げ下げするとスムーズにご使用いただけます。

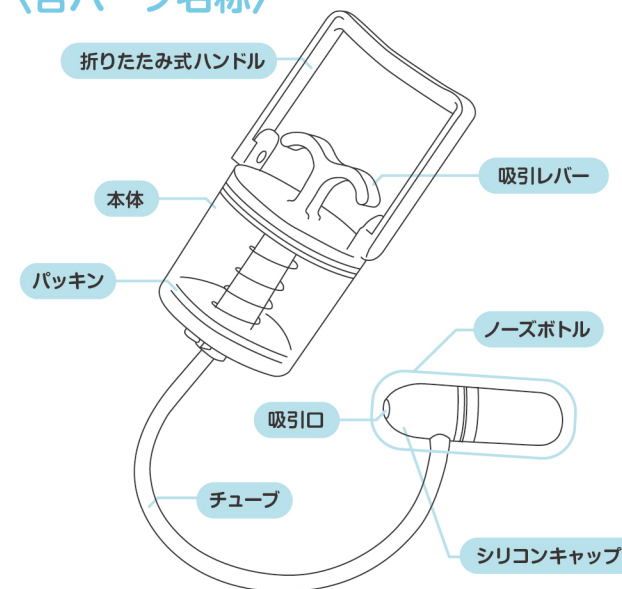
【潤滑油の塗り方〈本体〉】

潤滑油は、使用頻度により消耗します。吸引レバーが重く感じたら、潤滑油を塗布してください。



- 鼻腔内に炎症や傷がある場合は使用しないでください。
- 乳幼児の手の届かない所に保管してください。
- 鼻水吸引の用途以外には、使用しないでください。
- 直射日光、高温多湿の場所を避け、清潔な場所に保管してください。パッキンが変形して吸引不良を起こす恐れがございます。

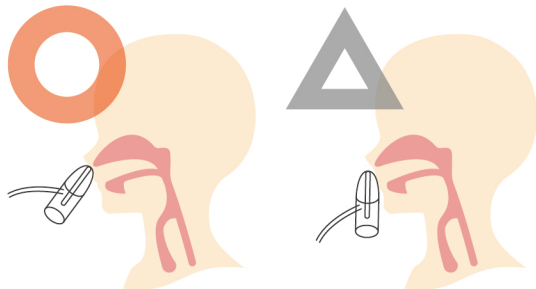
〈各パーツ名称〉



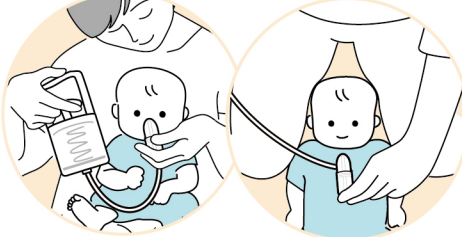
〈使用方法〉 ノーズボトルの吸引口を鼻孔に当てて、吸引レバーを引き、鼻水を吸引します。

- 吸引力は吸引レバーを引くスピードと引く距離で調節できます。速く引くと吸引力は強くなります。最初は吸引レバーをゆっくりと引いて、お子様の鼻水の状態を見ながら調節してください。
- ノーズボトルの吸引口は真上に向けず、少し斜めの角度、やや水平気味にするとよく取れます（〈図1〉参照）。真上の状態では、吸引口が小鼻を吸い、吸引レバーが重くなります。その場合は、吸引口の角度を少しずつ変えながら吸引してください。
- お子様が嫌がって動く場合は、〈図2〉のようにお子様の頭を固定し、吸引口を優しく鼻孔に当てて吸引してください。

〈図1〉



〈図2〉



▲片方の手で抑える。 ▲太ももで固定する。

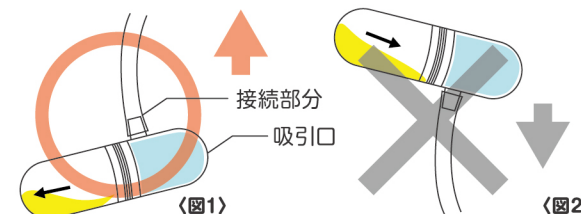
★両方の鼻が詰まっている場合は、無理な吸引はお控えください。

※お子様が怖がる場合は、吸引する前にノーズボトルを手に触れさせてみるなど、恐怖心を取り除いてからご使用ください。嫌がって泣き叫ぶような場合は、無理に吸引せず、就寝時にご使用ください。

〈逆流に関する注意事項と対処方法〉

【ノーズボトルの正しい持ち方】

- チューブへの逆流を防ぐために、ノーズボトルとチューブの接続部分と吸引口が上を向くように持ってください。（〈図1〉）



- ノーズボトルは、逆流しにくい構造になっていますが、鼻水が溜った状態で上下逆さまにすると、チューブに逆流する場合があります。（〈図2〉）
- ノーズボトルの底に鼻水が大量に溜った状態で吸引を続けると、逆流する場合があります。鼻水がノーズボトルの底から2cm程度溜まったら、途中で洗浄し吸引を続けてください。

裏面もご確認ください▶

〈パッキンの特性〉

寒さにより収縮します。

パッキンの性質上、冬場や室温が低い場所など通常時より縮んでる場合がございます。その場合、うまく吸引ができない恐れがございますので、パッキンを外していただき優しく四方へ伸ばしてご調整ください。



⚠ 鼻づまりは解消できません

- 液状の鼻水しか吸引できません。鼻水が鼻の奥で詰まっていたり、固まっていたりする場合は吸引することができません。お風呂上がりは湯気で血行が促進され鼻の通りが良くなり、鼻の粘膜も湿るため吸いやすくなる場合があります。
- 乾燥した硬い鼻くその吸引は、鼻の粘膜を傷つける可能性がありますのでお控えください。

お風呂上がりは
吸いやすくなります



〈よくある質問〉

Q 吸引レバーが重い

ノーズボットの吸引口が異物などで塞がっていないかチューブが折れ曲がっていないかご確認ください。

上記に該当しない場合は、本体の内側に潤滑油を塗布してください。(詳しくはオモテ面の【潤滑油の塗り方】をご確認ください。)

※アレルギーなどの炎症で粘膜が腫れている場合も吸引レバーが引きづらくなりますので、無理な吸引はお控えください。

Q 本体がヌルヌルします

稀に吸引レバーの“動作確認用の潤滑油”が本体に付着している場合があります。

手についても問題はありますが、よく拭き取ってからご使用ください。

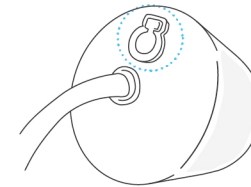
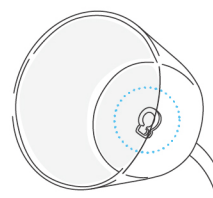
Q 吸引力が弱い/できない

空気が漏れている可能性があります。

- ① チューブがノーズボットまたは本体としっかり接続されているかご確認ください。
- ② 弁が2箇所についているかご確認ください。

〈内側〉

〈外側〉



※「弁」は本体底の内側と外側の“2箇所”についています。

〈消毒方法〉

消毒できるパーツ	煮沸/スチーム	薬液
本体	○	○
ノーズボット	○	○
シリコンキャップ・チューブ	○	○
パッキン	○	○

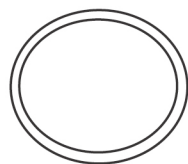
※本体、ノーズボットの耐熱温度は100℃です。※薬液による消毒方法については、ご購入いただいたメーカーの取扱説明書またはメーカーへお問い合わせください。

- 基本的に使用後はノーズボットとシリコンキャップのみ洗浄します。洗浄後は水分をよく拭き取ってください。ノーズボットとシリコンキャップは分離できます。
- 吸引口に付着した鼻くそが取れない場合は、ストロー用ブラシやピンセット、綿棒などを使用し取り除いてください。
- チューブが汚れた場合は、本体から外して洗浄してください。
- パッキン・本体内部が汚れた場合は、本体を開けて汚れを洗浄し、最後に必ず潤滑油(ベビーオイルまたはサラダ油)を内側に塗布してください。

〈パーツ販売案内〉

各パーツは、弊社オンラインサイトにてご購入いただけます。
詳しくは、右側の二次元コードまたはホームページをご覧ください。

■パッキン



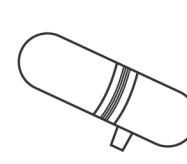
■弁



■チューブ



■ノーズボット



※パッキンは材質の都合上、稀に黒い点が付着している場合がございますが、商品自体に問題はございません。

●材質表示

パーツ	材質
本体・吸引レバー・ハンドル・ノーズボット	ポリプロピレン
シリコンキャップ・チューブ	シリコンゴム
パッキン	合成ゴム
弁	シリコンゴム/ポリプロピレン
パネ	ステンレス

製造販売元：
株式会社ビタットジャパン
〒187-0035東京都小平市小川西町3-19-16

お問い合わせ先：
042-332-7262

MADE IN KOREA



詳しくはコチラ

- ・使用方法
- ・パーツ購入
- ・商品に関するQ&A

